

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	調理活動が再開し入居者のできることに合わせながら取り組んできたが、やりたい方がたくさんおり、作業が偏ってしまうことがある。認知度の違いもあるため日頃の作業やレク活動、行事についても検討していく必要がある。	その人らしさを大切に、入居者、職員と一緒に楽しみ笑顔でいきいきと過ごすことができる	1 入居者と一緒に生活リハビリを個々のできることに合わせて行っていく。職員間で共有しスタッフ会議などで話し合いを持っていく。 2 季節の行事やレク活動を実施し入居者と職員と一緒に楽しめるような企画を実施していく。両ユニット合同の企画を年1回は実施していく。地域への外出、ドライブ、散歩などの企画実施。 3 転倒防止のため下肢筋力強化の継続実施。リハビリ体操や簡単に楽しみながら行える体操を行っていく。	12ヶ月
2	20	新型コロナ5類移行後ご家族との面会は少しずつできるようになっているものの以前のようなご家族を交えての行事や地域行事への参加はできず、ご家族や地域の方からGHの様子を知って頂く機会が少ない。	ご家族や地域との繋がりを大切にしながら支援していく	4 ご家族来所時や電話での状況報告を継続して実施し、広報誌を活用してホームでの様子をお伝えしていく。必要時は動画も活用していく。 5 体調不良時は早めにご家族との連携を継続して行う。ご高齢の方が多くなってきているため体調が安定している中でも家族との面談や今後の意向確認を行う。 6 義務化となる委員会や研修について計画的に実施、GH間の交換実習などを企画し職員のレベルアップを図る。 7 地域との繋がりが維持できるようホームで作成した雑巾を近隣の保育園に寄付したり、職員が地域の掃除や行事に参加する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。